



写真は標準キャブ・10尺デッキ・高床・2.0ト積・ディーゼル車。“G パッケージ”装着車。ボディカラーはホワイト<058>（鳥居:Aタイプ）。 車種番号 6 ■写真は合成です。

# トラックづくりのすべてにわたって、環境への配慮を徹底。

## ■ トヨタがめざす「トータルクリーン」

トヨタは「トータルクリーン」を基本理念に、環境に配慮したクルマづくりを進めています。生産から廃棄にいたるトータルライフの視点により、環境への取り組みのひとつひとつをすべての過程で連携。さまざまな環境目標をバランスを取りながら達成することで、総合的に環境性能の向上を図り、クリーンなクルマづくりをめざします。

## ■ 地球温暖化対策の実施

- 温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>排出量の低減をめざして、軽量・高効率なエンジンを搭載し、優れた低燃費を達成しています。
- エアコンの冷媒充填量を低減しています。

## ■ 環境負荷物質の削減

水銀、カドミウム、六価クロムの使用を廃止し、鉛の使用量を削減することで、業界目標を達成しています。

※1. LCA:Life Cycle Assessment. 資源採取～廃棄・リサイクルまでの各段階で、クルマが環境に与える要因を定量化し、総合評価する手法で、ISO14040シリーズで国際標準化されています。  
※2. Eco-VAS[エコバス]:Eco-Vehicle Assessment System. 車両開発責任者が企画段階で生産、使用、廃棄にいたるLCA(ライフサイクルアセスメント)の考え方を踏まえた環境目標値を設定。全開発プロセスを通じて目標達成状況をフォローして、確実な達成を図る総合的な環境評価システムです。 ※3. TSOP:Toyota Super Olefin Polymer

## トヨタ ダイナ環境仕様

車両仕様	車両		ディーゼル車				
			DPR搭載車				
	エンジン	型 式	N04C-UN◆	N04C-UP◆	N04C-UQ◆		
		総排気量 (L)	4.009				
使用燃料		軽 油					
駆動装置	駆動方式	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD			
	変速機	5MT・6AT	5MT	6MT			
環境情報	CO <sub>2</sub> 排出量 (g/km)	車両総重量	最大積載量	1.5トン超2.0トン以下	249	249	—
				2.0トン超3.0トン以下	269	269	—
				7.5トン超8.0トン以下	—	—	354
	排出ガス	適合規制	平成22年(ポスト新長期)排出ガス規制[規制値に対しNOx▲10%かつPM▲10%]				
			JE05モード	NOx	0.63		
			認定レベル	NMHC	0.17		
	車外騒音(加速/定常/近接)(dB)	冷媒の種類/使用量 (g)	g/kWh	P M	0.009		
			79(4WDは80)/76/95				
			HFC-134a/標準キャブ400、ワイドキャブ500(サブコンデンサー付きは650)				
	環境負荷物質削減	鉛	自工会2006年自主目標達成(1996年時点の1/10以下※1)				
自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止※2)							
自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)							
自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)							
リサイクル関係	リサイクルし易い材料(TSOP)を使用した部品	インストルメントパネル、メータークラスター、グローブボックスドア、フロアコンソール、クォータトリムボードなど					
		樹脂、ゴム部品への材料表示	あり				

※1.1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。  
※2.交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージランプ、室内蛍光灯)を除く。  
◆印の車両は環境対応車 普及促進税制の適用車です。ご購入時に自動車取得税の軽減措置が受けられます(平成29年3月31日まで)。  
また、自動車重量税の軽減措置が受けられます(平成29年4月30日までに新規登録を受ける車を対象)。詳しくは販売店におたずねください。

## ■ LCA(ライフサイクルアセスメント)※1の実施

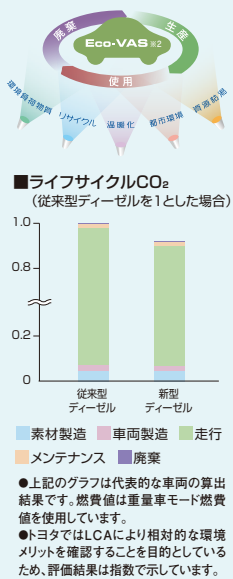
走行段階だけでなく、トラックの生産・使用から最終的に廃棄するまでの全ライフサイクルで、環境への負荷を把握するのがLCA(ライフサイクルアセスメント)。トヨタでは、その観点から、排出するCO<sub>2</sub>やその他の大気汚染物質の総量を従来型車に比べて低減しています。

## ■ 都市環境のクリーン化に配慮

ディーゼル車は新高性能触媒DPRなどの採用により、排出ガスのクリーン化を推進。その結果、「平成22年(ポスト新長期)排出ガス規制」に適合しています。

## ■ リサイクル性の向上へ

インストルメントパネルやメータークラスター、グローブボックスドアなど内装部品にリサイクル性に優れた樹脂TSOP※3を使用しています。



車両総重量範囲	最大積載量	エンジン		トランスミッション型式	重量車モード燃費値 (km/L)	シミュレーション計算仕様		
		型 式	出力 (kW)			最 終減速比	タイヤ(後輪)サイズ	動荷重半径 (m)
3.5トン超7.5トン以下	(1) 1.5トン超2.0トン以下	N04C-UN	100	MY5A	10.40	3.900	195/75R15	0.327
		A860E	10.40	3.900	215/85R16	0.373		
	(2) 2.0トン超3.0トン以下	N04C-UP	110	MY5A	10.40	3.900	195/75R15	0.327
		N04C-UN	100	MY5A	9.60	4.333	205/75R16	0.347
7.5トン超8.0トン以下	(3) 4.0トン	N04C-UP	110	MY5A	9.60	4.333	205/75R16	0.347
		N04C-UQ	132	MZZ6N	7.30	5.142	225/80R17.5	0.389

\* 重量車モード燃費値は法令に基づく標準的な諸元値および条件を用いてエンジン燃費を実測し、シミュレーション法で算出した国土交通省審査値です。  
\* この燃費値は法令に定められた車両総重量範囲および最大積載量区分ごとの下記標準諸元値・車型による走行抵抗と上表シミュレーション計算仕様およびエアコンOFFなどの条件のもとに算出しています。  
(1) 車両総重量3.5トン超7.5トン以下、最大積載量1.5トン超2.0トン以下のトラック  
:空車時車両重量2,356kg、最大積載量2,000kg、乗車定員3名、全高2,099mm、全幅1,751mm、平ボディ架装  
(2) 車両総重量3.5トン超7.5トン以下、最大積載量2.0トン超3.0トン以下のトラック  
:空車時車両重量2,652kg、最大積載量2,995kg、乗車定員3名、全高2,041mm、全幅1,729mm、平ボディ架装  
(3) 車両総重量7.5トン超8.0トン以下のトラック  
:空車時車両重量3,543kg、最大積載量4,275kg、乗車定員2名、全高2,454mm、全幅2,235mm、平ボディ架装  
\* なお、実際の走行時にはその走り方や条件(気象、道路、車両、運転、架装ボディ、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃費は異なります。